

「冬の賞与調査の結果」(493社回答)のご案内

愛知中小企業家同友会
会長 加藤 明彦
報道部長 宇佐見 孝

時下ますますご清栄の段、お慶び申し上げます。当会の活動を平素より報道して頂き、厚くお礼申し上げます。

さて当会では、11月下旬に冬の賞与調査を行い、493社から回答を集めました。公務員や大企業とは違う、中小企業の現場の声をお知らせします。紙面等でご紹介頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。

- (1) 調査日時 : 2017年11月10日(金)～11月17日(金)
- (2) 対象企業 : 愛知中小企業家同友会
- (3) 調査方法 : 会員専用サイト「あいどる」
- (4) 回答企業 : 493社
- (5) 特徴
 - 1) 賞与を支給する会社 76.9%
 - ・業種別では製造業が86.2%と高い支給割合
 - 2) 昨年の冬と比較して賞与支給額は「増加」が31.6%「減少」が9.3%
 - 3) 支給平均金額 332,462円
 - ・昨年の冬の賞与調査の平均賞与額(327,395円)を5,067円上回る
 - 4) 平均賞与月数 1.48カ月

2017年冬季賞与調査	
(建設業:83社、製造業:138社、 流通・商業:88社、サービス業 184社)	
☆ 平均賞与	
◎全 体	¥332,462
◎建設業	¥328,415
◎製造業	¥347,449
◎流通・商業	¥325,523
◎サービス業	¥324,375

.....
愛知中小企業家同友会とは

現在、愛知県下4,100名を越える中小企業経営者が参加する異業種の経営者団体で、「経営体質の強化」「経営者の資質の向上」「経営環境の改善」をめざすという「3つの目的」に基づき活動しています。

- 1. 名称 : 愛知中小企業家同友会
- 2. 会員数 : 4,117名(2017年12月4日現在)
- 3. 会長 : 加藤 明彦(かとう あきひこ) エイベックス(株)代表取締役会長
- 4. 事務局 : 名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス2階
電話 : 052-971-2671 FAX : 052-971-5406
専務理事 内輪 博之、事務局長 多田 直之、報道担当(事務局次長) 八田 剛
ホームページ : <http://www.douyukai.or.jp>

2017年冬季賞与調査の結果

2017年冬季賞与調査では、中小企業を取り巻く環境がより一層厳しくなっていること、社員の採用や定着率も賞与の支給金額に大きく影響していることが分かりました。以下に2016年冬季の賞与調査とも比較して、特徴点を紹介します。

概要としては、賞与を「支給する」と回答したのは76.9%で、建設業・製造業では八割を越えました。昨年との比較では、全業種において支給割合が増えています。それに伴い、一人当たりの平均支給額は、昨年よりも五千人円超増えると回答されました。

その他の傾向として、流通・商業では、昨年の冬と比べて社員数10名未満の企業の支給金額が減少しています。一方で、製造業の支給金額は昨年と比べて高い水準を保っています。また社員数10～30名未満の企業は、昨年の冬と比べて支給額が減少し、どの業種も30～50名未満の企業は昨年よりも支給額が増える予定となりました。中小企業にとって深刻な人手不足が続くなか、雇用を守る姿勢が垣間見えました。

また賞与は、社員の生活を保障する「生活給」としての位置づけられているため、三割の会員企業が非正規社員であっても賞与を支給しています。検討中を含めると五割にも上りますが、配偶者控除の上限が阻害要因となり、還元しにくいという声も聞かれました。

行政が進めている画一的な長時間労働の是正や賃上げ勧告の動きによって、中小企業にしわ寄せがきているといます。生産性向上や労働環境の改善は、企業の存続に欠かせないため元より企業努力を続けていますが、取引金額は変わらないのに煩雑な業務が追加されるなど、利益率の低下をきたす事例も散見されます。社員のやる気を引き出し、付加価値の高い仕事づくりをし、将来が描ける会社を目指していくことが重要になるといえます。

2017年 冬の賞与アンケート調査項目

いつもお世話になります。

この度、中小企業の賞与支給状況を明らかにして、中小企業の実態や会員の皆様の今後の参考資料とするため、夏の賞与に関する調査を行います。ご協力下さい。

●主催：報道部、労務労働委員会

●期間：11月10日（金）～17日（金）

●対象：全会員

Q1、貴社の正社員数（役員は除く）（数字のみ記入）をお答え下さい。

Q2、貴社のパート・アルバイトなど非正社員や派遣・請負社員の人数（数字のみ記入）をお答え下さい。

Q3、貴社の正社員（役員は除く）の平均年齢（数字のみ記入）をお答え下さい。

Q4、貴社の正社員（役員は除く）の平均勤続年数（数字のみ記入）をお答え下さい。

Q5、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しましたか。

(1) 支給した (2) 支給しなかった

Q6、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）の1人平均賞与支給額（数字のみ記入）をご記入下さい。（全正社員の賞与支給総額÷正社員数）

Q7、今年の冬の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しますか。（既に支給された方も含む）

(1) 支給する（支給した）

(2) 支給しない

(3) 検討中又は未定

(4) 対象者なし

Q8、賞与支給方法は、どのようにして決めますか ●複数回答 Q7-①

(1) 給与連動式（基本給などに対して支給率を決めたもの）

(2) 業績連動式（組織の業績や個人の業績に応じたもの）

(3) 全員一律の金額（賞与の全額又は一部）

(4) 労使交渉（社員との話し合いを含む）

(5) その他

Q9、賞与額の主な計算基準をお答え下さい。 ●

- (1) 定額金額
- (2) ○カ月計算
- (3) 査定評価
- (4) その他

Q10、1人平均賞与支給額（役員賞与は除く）（数字のみ記入）をご記入下さい。（全正社員の賞与支給総額÷正社員数） ●記述回答

Q11、1人平均賞与支給月数（役員賞与は除く）（数字のみ記入）をご記入下さい。（1人平均賞与支給額÷1人平均所定内賃金）※所定内賃金は残業代を含まず。 ●記述回答

Q12、1人平均賞与支給額は、昨年冬の金額と比べてどうなりましたか。 ●

- (1) 減少した
- (2) 昨年並み
- (3) 増加した

Q13、賞与の支給（予定）基準日（○月○日で記入）はいつ頃ですか ●記述回答

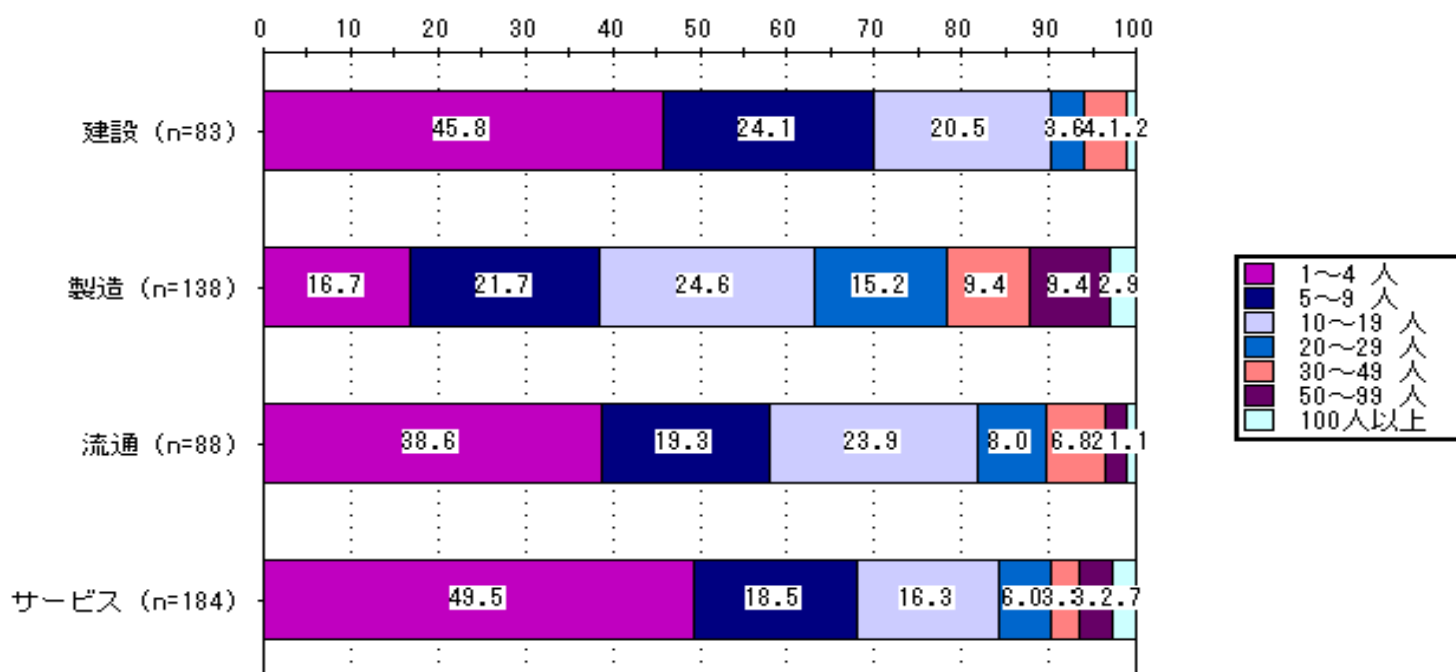
Q14、パートやアルバイトなど非正社員にも、今年の冬の賞与を支給しますか。（既に支給された方も含む）
必須

- (1) 支給する（支給した）
- (2) 支給しない
- (3) 検討中又は未定
- (4) 対象者なし

Q15、その他、ご意見があればお答え下さい。 ●記述回答

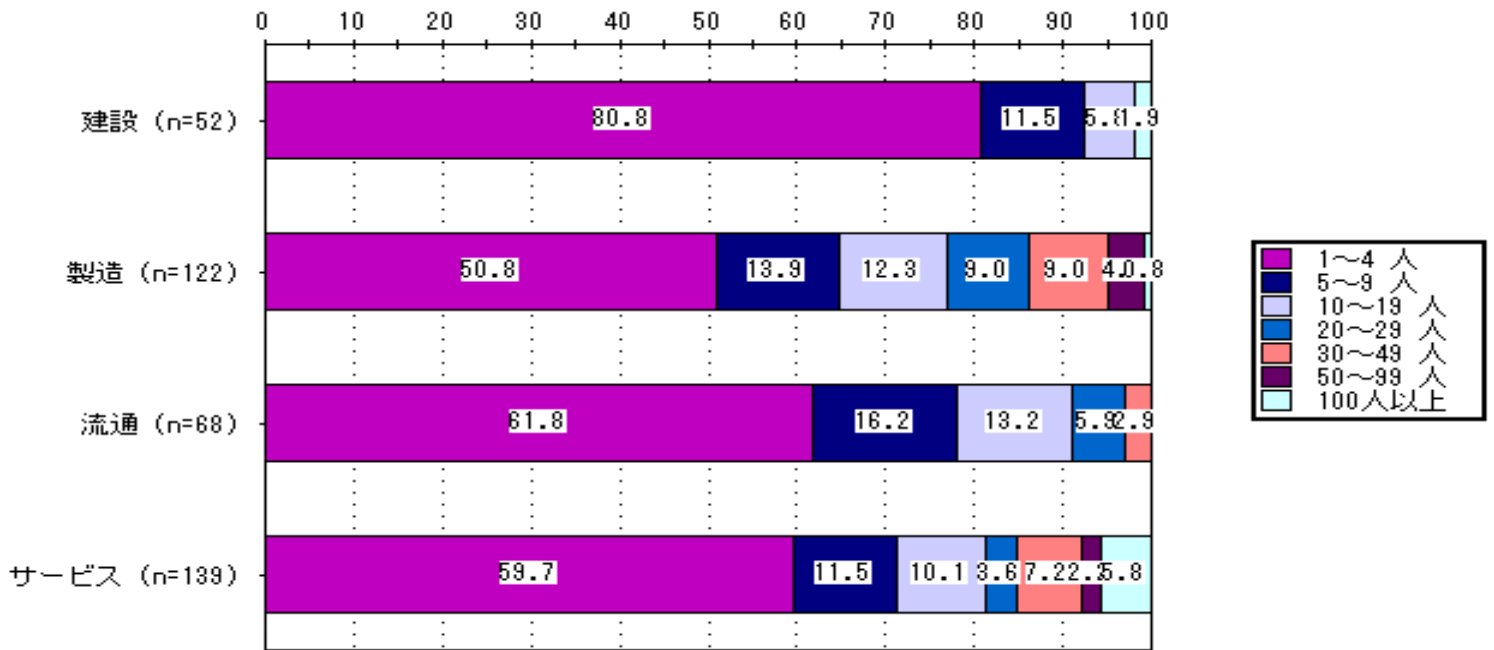
2017年冬季賞与 (x業種)

Q1、正社員数 × 主な業種



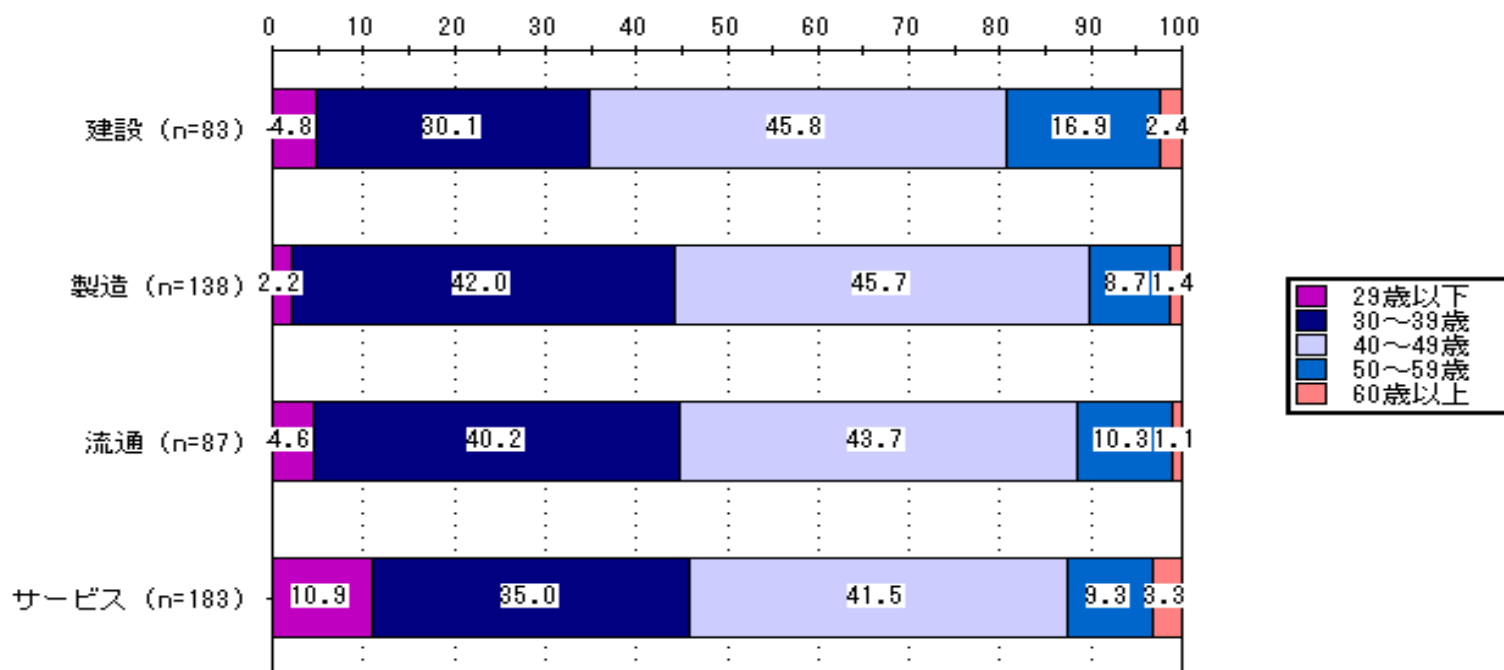
上段:度数	正社員数 × 業種								
	下段:%	合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
全体		493	186	101	102	42	29	22	11
		100	37.7	20.5	20.7	8.5	5.9	4.5	2.2
建設		83	38	20	17	3	4	-	1
		100	45.8	24.1	20.5	3.6	4.8	-	1.2
製造		138	23	30	34	21	13	13	4
		100	16.7	21.7	24.6	15.2	9.4	9.4	2.9
流通		88	34	17	21	7	6	2	1
		100	38.6	19.3	23.9	8	6.8	2.3	1.1
サービス		184	91	34	30	11	6	7	5
		100	49.5	18.5	16.3	6	3.3	3.8	2.7

Q2、非正規社員数 × 主な業種



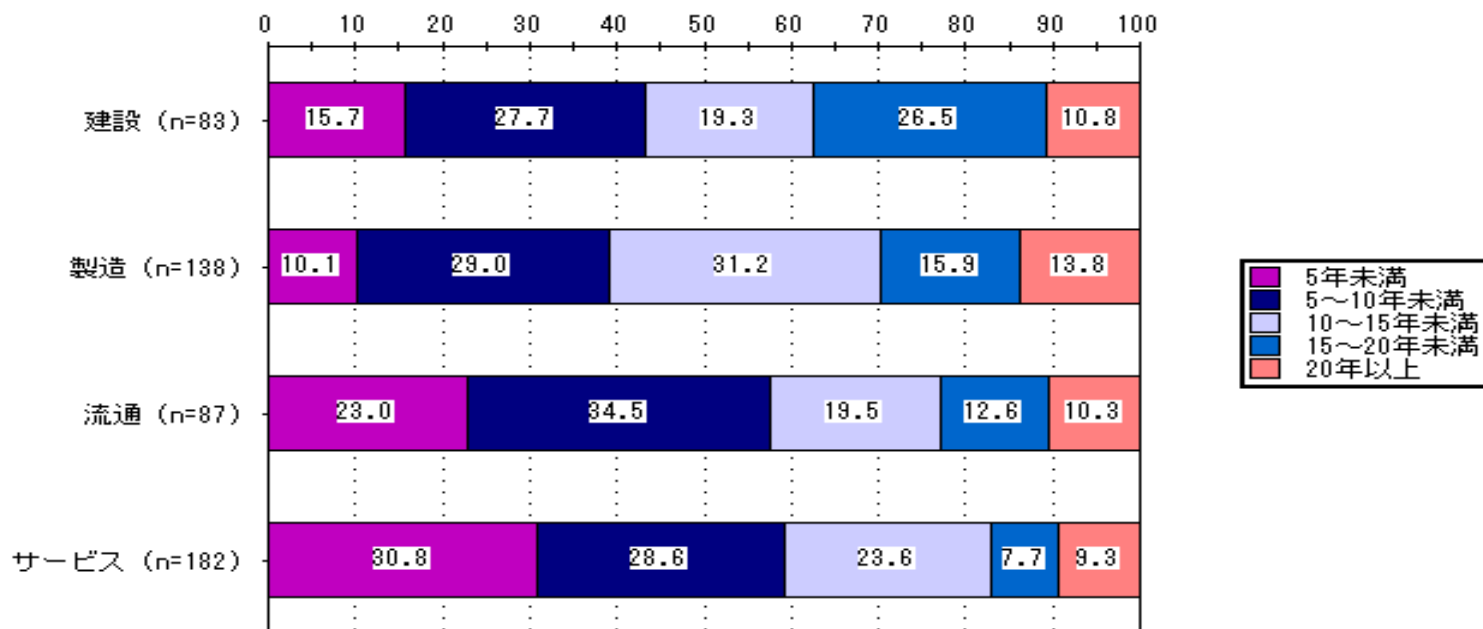
上段:度数	非正規社員 × 業種							
下段:%	合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
全体	381	229	50	41	20	23	8	10
	100	60.1	13.1	10.8	5.2	6	2.1	2.6
建設	52	42	6	3	-	-	-	1
	100	80.8	11.5	5.8	-	-	-	1.9
製造	122	62	17	15	11	11	5	1
	100	50.8	13.9	12.3	9	9	4.1	0.8
流通	68	42	11	9	4	2	-	-
	100	61.8	16.2	13.2	5.9	2.9	-	-
サービス	139	83	16	14	5	10	3	8
	100	59.7	11.5	10.1	3.6	7.2	2.2	5.8

Q3、平均年齢 × 主な業種



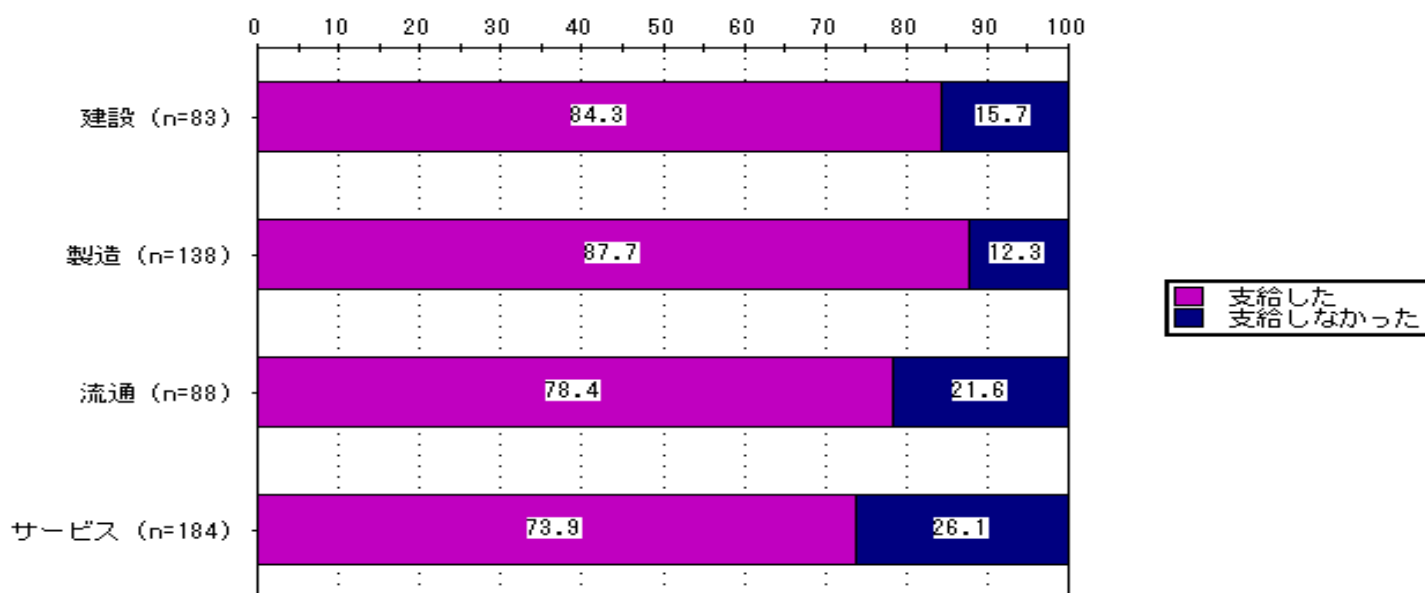
上段:度数	正社員の平均年齢 × 業種					
下段:%	合計	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
全体	491	31	182	215	52	11
	100	6.3	37.1	43.8	10.6	2.2
建設	83	4	25	38	14	2
	100	4.8	30.1	45.8	16.9	2.4
製造	138	3	58	63	12	2
	100	2.2	42	45.7	8.7	1.4
流通	87	4	35	38	9	1
	100	4.6	40.2	43.7	10.3	1.1
サービス	183	20	64	76	17	6
	100	10.9	35	41.5	9.3	3.3

Q4、平均勤続年数 × 主な業種



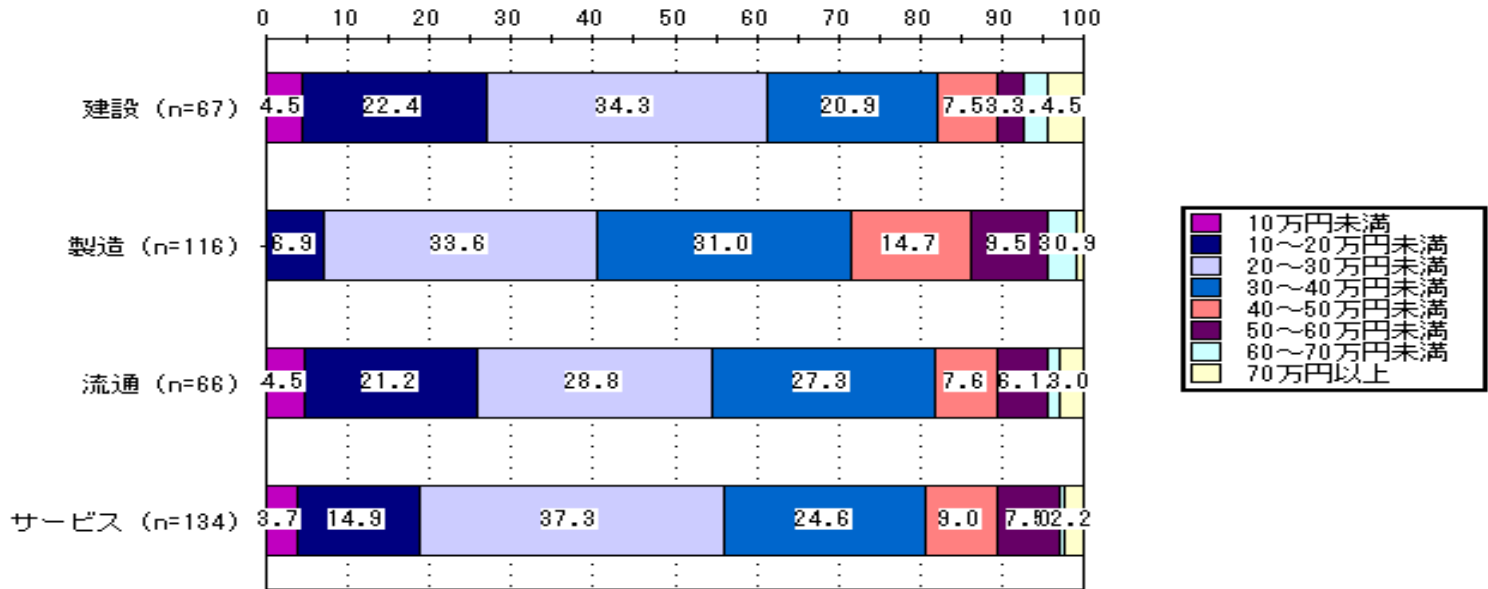
上段:度数	正社員の平均勤続年数 × 業種					
下段:%	合計	5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20年以上
全体	490	103	145	119	69	54
	100	21	29.6	24.3	14.1	11
建設	83	13	23	16	22	9
	100	15.7	27.7	19.3	26.5	10.8
製造	138	14	40	43	22	19
	100	10.1	29	31.2	15.9	13.8
流通	87	20	30	17	11	9
	100	23	34.5	19.5	12.6	10.3
サービス	182	56	52	43	14	17
	100	30.8	28.6	23.6	7.7	9.3

Q5、夏の賞与の有無 × 主な業種



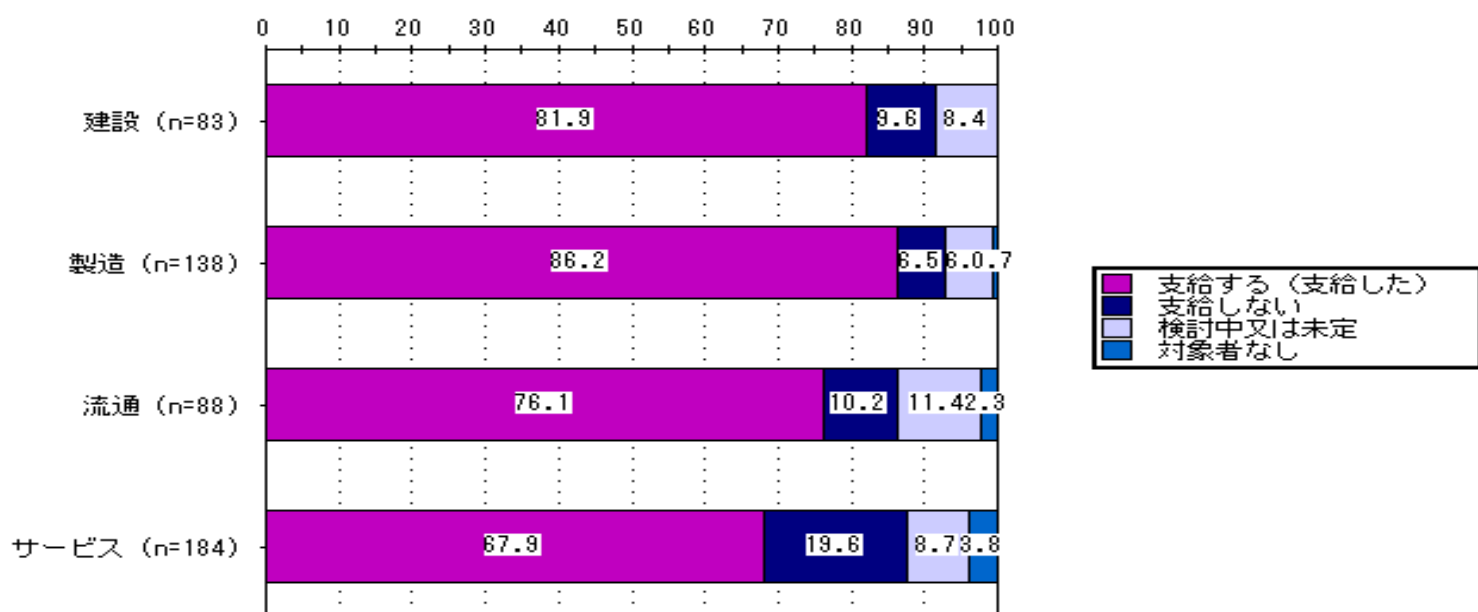
上段:度数 下段:%	夏の賞与有無 × 業種		
	合計	支給した	支給しなかった
全体	493	396	97
	100	80.3	19.7
建設	83	70	13
	100	84.3	15.7
製造	138	121	17
	100	87.7	12.3
流通	88	69	19
	100	78.4	21.6
サービス	184	136	48
	100	73.9	26.1

Q6、夏の賞与 1人平均賞与支給額 × 主な業種



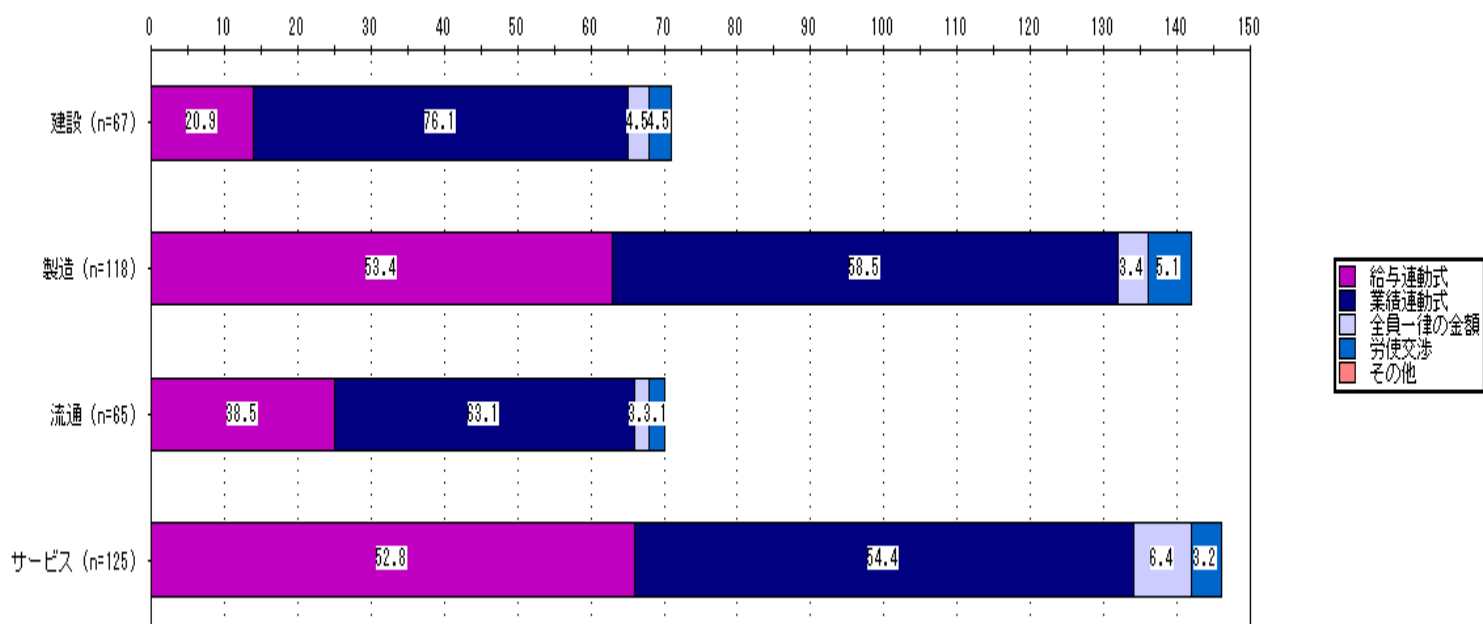
上段度数	夏の賞与1人平均賞与支給額 × 業種								
下段%	合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
全体	383	11	57	131	101	39	27	8	9
	100	2.9	14.9	34.2	26.4	10.2	7	2.1	2.3
建設	67	3	15	23	14	5	2	2	3
	100	4.5	22.4	34.3	20.9	7.5	3	3	4.5
製造	116	-	8	39	36	17	11	4	1
	100	-	6.9	33.6	31	14.7	9.5	3.4	0.9
流通	66	3	14	19	18	5	4	1	2
	100	4.5	21.2	28.8	27.3	7.6	6.1	1.5	3
サービス	134	5	20	50	33	12	10	1	3
	100	3.7	14.9	37.3	24.6	9	7.5	0.7	2.2

Q7、冬の賞与の有無 × 主な業種



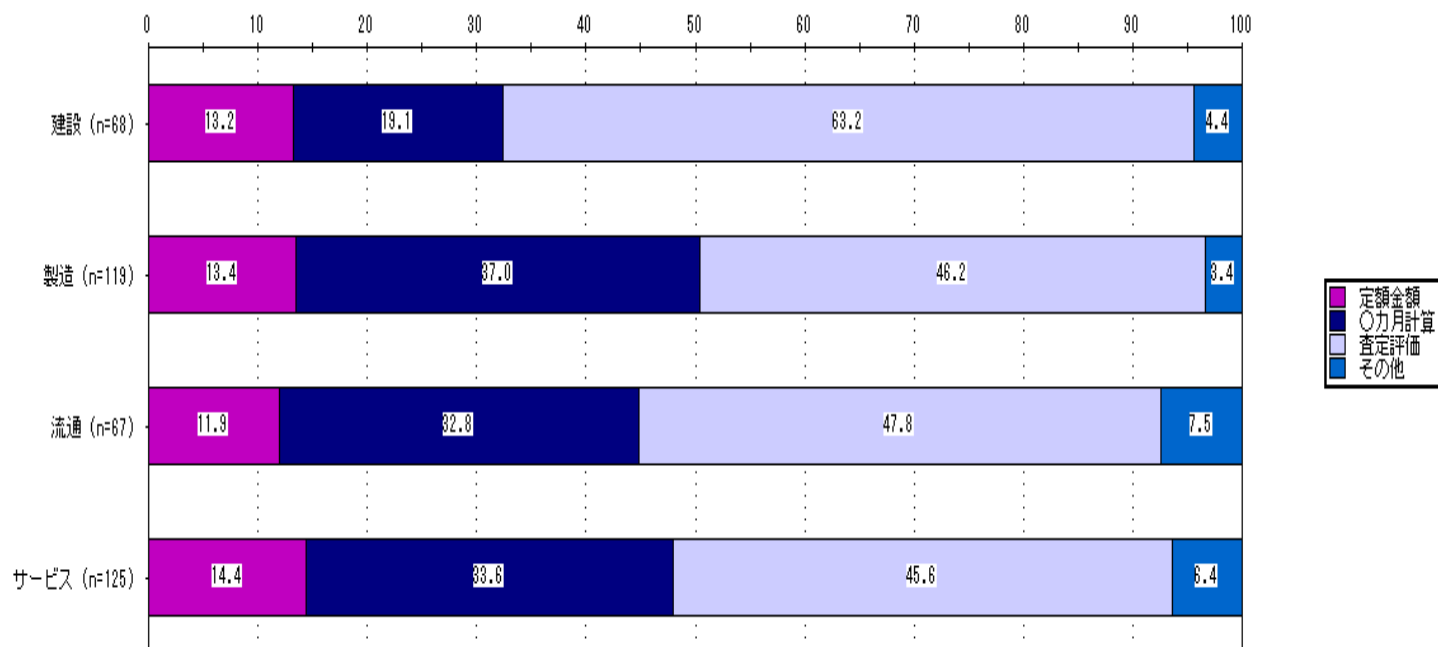
上段:度数	冬の賞与の有無 × 業種				
下段:%	合計	支給する(支給した)	支給しない	検討中又は未定	対象者なし
全体	493	379	62	42	10
	100	76.9	12.6	8.5	2
建設	83	68	8	7	-
	100	81.9	9.6	8.4	-
製造	138	119	9	9	1
	100	86.2	6.5	6.5	0.7
流通	88	67	9	10	2
	100	76.1	10.2	11.4	2.3
サービス	184	125	36	16	7
	100	67.9	19.6	8.7	3.8

Q8、賞与の支給方法 × 主な業種



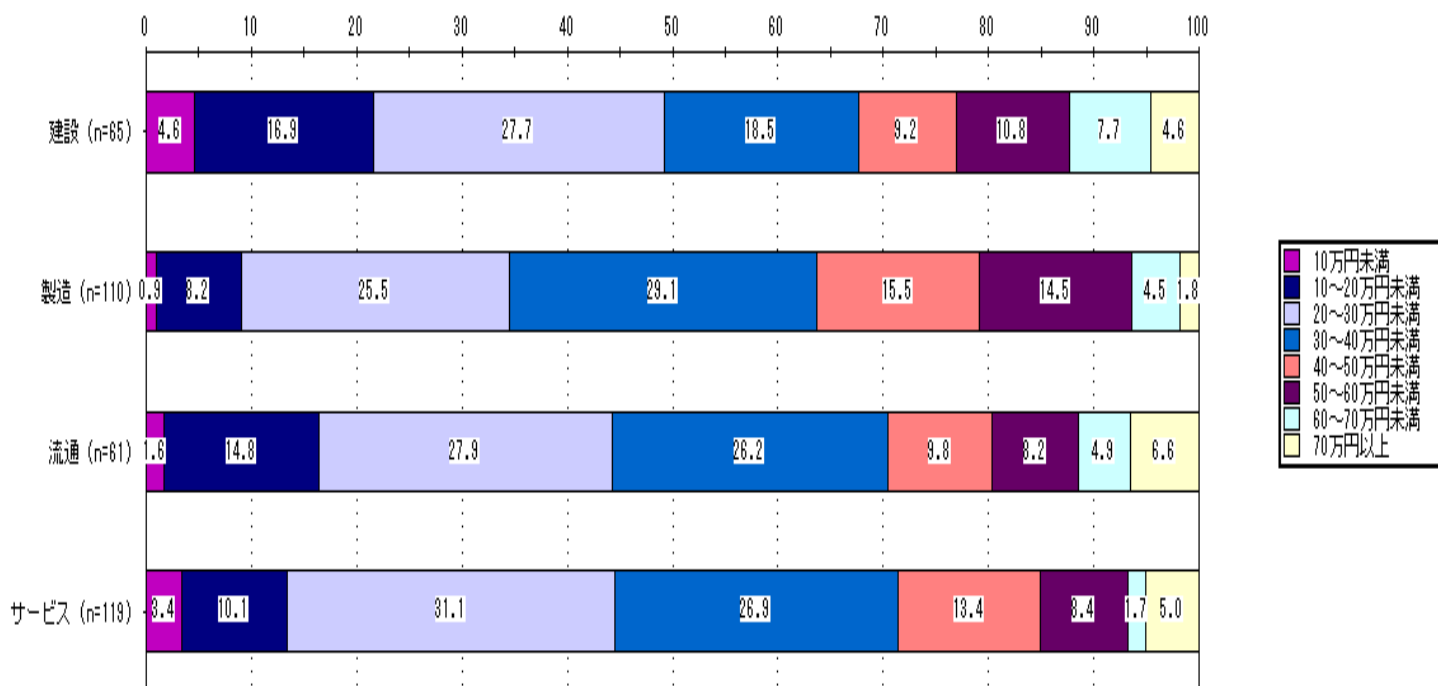
上段:度数	賞与の支給方法 × 業種					
下段:%	合計	給与連動式	業績連動式	全員一律の金額	労使交渉	その他
全体	375	168	229	17	15	-
	100	44.8	61.1	4.5	4	-
建設	67	14	51	3	3	-
	100	20.9	76.1	4.5	4.5	-
製造	118	63	69	4	6	-
	100	53.4	58.5	3.4	5.1	-
流通	65	25	41	2	2	-
	100	38.5	63.1	3.1	3.1	-
サービス	125	66	68	8	4	-
	100	52.8	54.4	6.4	3.2	-

Q9、賞与額の主な計算基準 × 主な業種



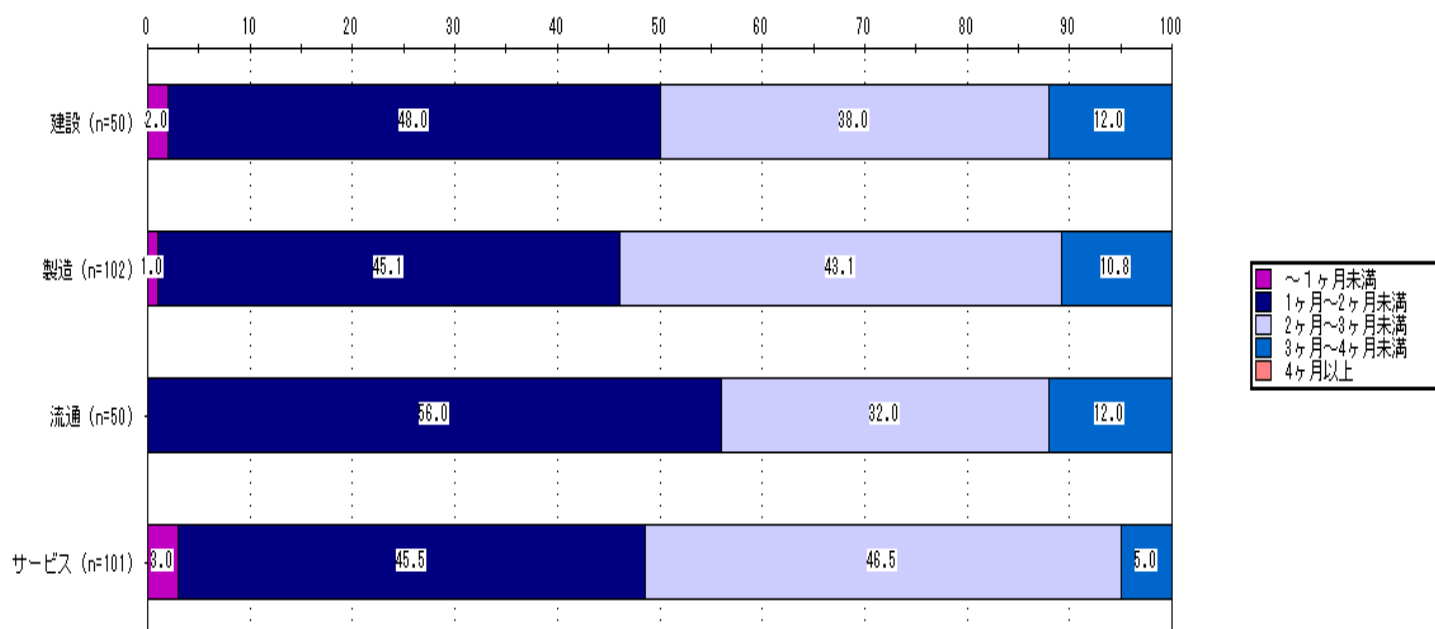
上段:度数	賞与額の主な計算基準 × 業種				
下段:%	合計	定額金額	○カ月計算	査定評価	その他
全体	379	51	121	187	20
	100	13.5	31.9	49.3	5.3
建設	68	9	13	43	3
	100	13.2	19.1	63.2	4.4
製造	119	16	44	55	4
	100	13.4	37	46.2	3.4
流通	67	8	22	32	5
	100	11.9	32.8	47.8	7.5
サービス	125	18	42	57	8
	100	14.4	33.6	45.6	6.4

Q10、冬の賞与1人平均賞与支給額 × 主な業種



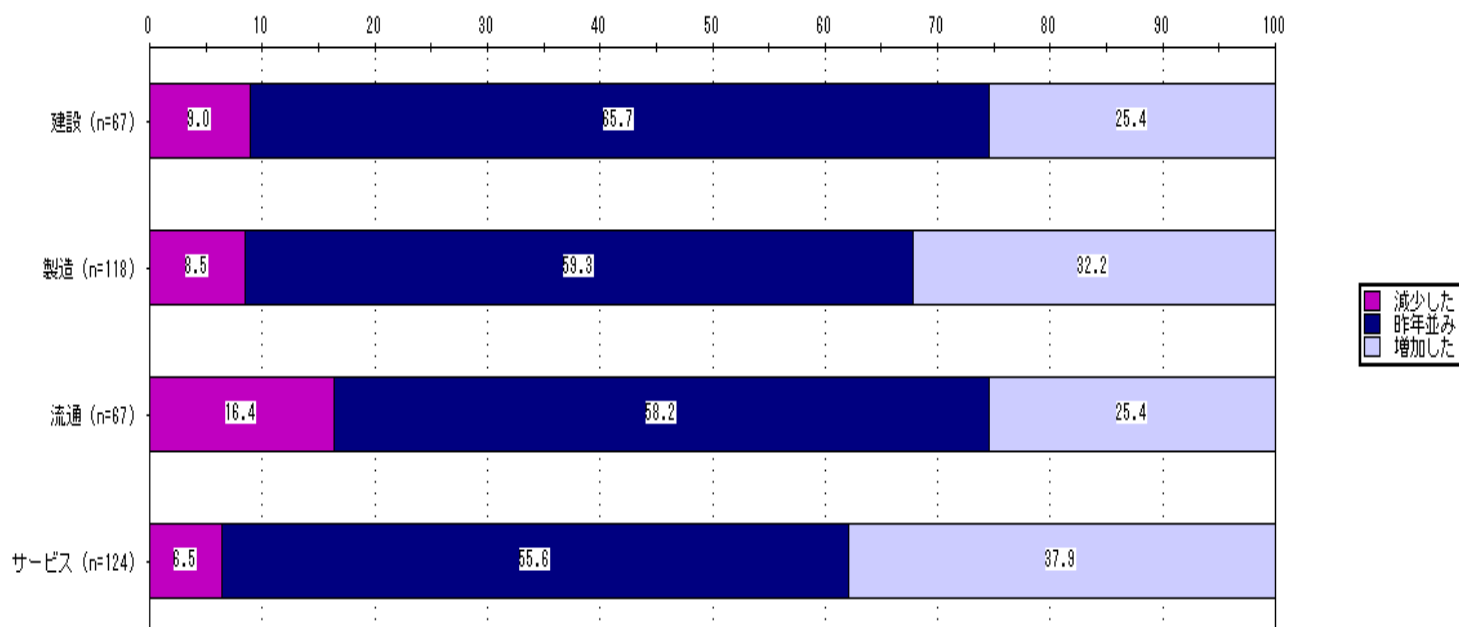
上段: 度数		冬の賞与1人平均賞与支給額 × 業種							
下段: %	合計	10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70万円以上
全体	355	9	41	100	92	45	38	15	15
	100	2.5	11.5	28.2	25.9	12.7	10.7	4.2	4.2
建設	65	3	11	18	12	6	7	5	3
	100	4.6	16.9	27.7	18.5	9.2	10.8	7.7	4.6
製造	110	1	9	28	32	17	16	5	2
	100	0.9	8.2	25.5	29.1	15.5	14.5	4.5	1.8
流通	61	1	9	17	16	6	5	3	4
	100	1.6	14.8	27.9	26.2	9.8	8.2	4.9	6.6
サービス	119	4	12	37	32	16	10	2	6
	100	3.4	10.1	31.1	26.9	13.4	8.4	1.7	5.0

Q11、賞与支給月数 × 主な業種



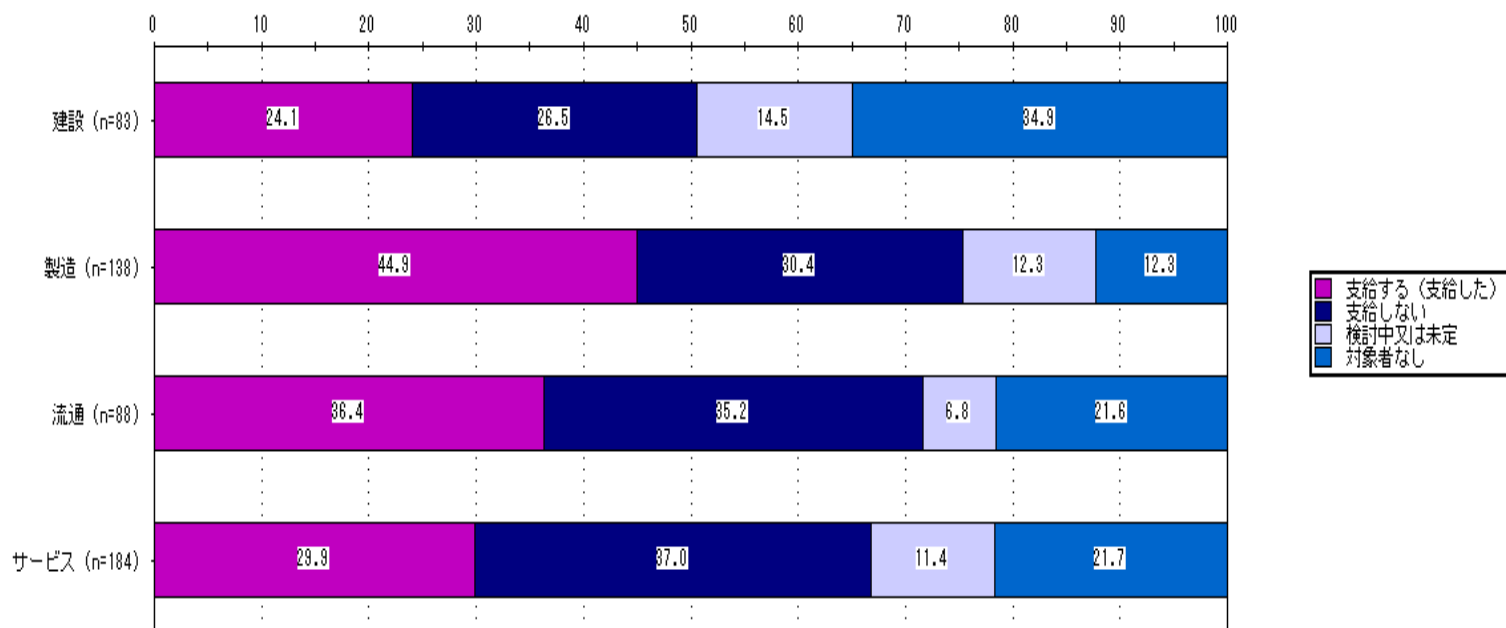
上段:度数	1人平均の賞与支給月数 × 業種					
下段:%	合計	~1ヶ月未満	1ヶ月~2ヶ月未満	2ヶ月~3ヶ月未満	3ヶ月~4ヶ月未満	4ヶ月以上
全体	303	5	144	126	28	-
	100	1.7	47.5	41.6	9.2	-
建設	50	1	24	19	6	-
	100	2	48	38	12	-
製造	102	1	46	44	11	-
	100	1	45.1	43.1	10.8	-
流通	50	-	28	16	6	-
	100	-	56	32	12	-
サービス	101	3	46	47	5	-
	100	3	45.5	46.5	5	-

Q12、昨年冬の金額と比較して× 主な業種



上段:度数	昨年冬の金額と比較 × 業種			
下段:%	合計	減少した	昨年並み	増加した
全体	376	35	222	119
	100	9.3	59	31.6
建設	67	6	44	17
	100	9	65.7	25.4
製造	118	10	70	38
	100	8.5	59.3	32.2
流通	67	11	39	17
	100	16.4	58.2	25.4
サービス	124	8	69	47
	100	6.5	55.6	37.9

Q13、非正規社員への賞与支給× 主な業種



上段:度数	非正社員への冬の賞与支給 × 業種				
下段:%	合計	支給する (支給した)	支給しない	検討中又は未定	対象者なし
全体	493	169	163	56	105
	100	34.3	33.1	11.4	21.3
建設	83	20	22	12	29
	100	24.1	26.5	14.5	34.9
製造	138	62	42	17	17
	100	44.9	30.4	12.3	12.3
流通	88	32	31	6	19
	100	36.4	35.2	6.8	21.6
サービス	184	55	68	21	40
	100	29.9	37	11.4	21.7

2017年、2016年 支給額の比較

1) 業種 × 正社員 × 平均冬賞与支給額(円)

	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	総計	
建設業	2017年冬賞与支給額(円)	325,069	350,625	306,923	226,667	383,333	0	490,000	328,415
	回答数(社)	29	16	13	3	3	0	1	65
製造業	2016年冬賞与支給額(円)	252,122	338,400	371,848	432,200	352,000	409,000	600,000	332,264
	回答数(社)	41	50	33	10	5	4	1	144
流通・商業	2017年冬賞与支給額(円)	291,333	324,318	358,633	311,647	413,636	353,403	555,000	347,449
	回答数(社)	15	22	30	17	11	11	4	110
サービス業	2016年冬賞与支給額(円)	294,063	297,026	350,650	304,313	323,536	312,769	456,250	322,102
	回答数(社)	32	38	50	32	28	13	8	201
総計	2017年冬賞与支給額(円)	262,421	339,988	344,895	344,667	440,000	330,000	320,000	325,523
	回答数(社)	19	10	19	6	5	1	1	61
建設業	2016年冬賞与支給額(円)	297,375	386,567	331,667	250,526	403,846	431,500	366,667	337,971
	回答数(社)	24	30	22	19	13	4	3	115
製造業	2017年冬賞与支給額(円)	295,289	348,313	364,183	272,556	411,209	361,400	240,000	324,375
	回答数(社)	45	26	24	9	5	5	5	119
流通・商業	2016年冬賞与支給額(円)	275,573	318,543	349,457	415,130	374,167	291,175	452,333	324,086
	回答数(社)	89	70	46	23	6	12	12	258
サービス業	2017年冬賞与支給額(円)	296,954	340,554	349,330	299,971	414,835	354,378	384,545	332,462
	回答数(社)	108	74	86	35	24	17	11	355
総計	2016年冬賞与支給額(円)	276,398	330,330	352,153	337,714	352,192	330,973	449,083	327,395
	回答数(社)	186	188	151	84	52	33	24	718

	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	総計
2017年-2016年	20,556	10,225	-2,823	-37,743	62,643	23,406	-64,538	5,067

	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
2017年-2016年	-3,849	25,347	-12,448	289	5,067

2017年、2016年 支給月数の比較

1) 業種×正社員×平均冬賞与支給月額(カ月)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	総計
建設業	2017年支給月額	1.45	1.50	1.48	0.80	2.00	0.00	1.45
	回答数(社)	23	11	11	3	2	0	50
製造業	2016年支給月額	1.23	1.32	1.53	1.58	1.25	1.57	1.37
	回答数(社)	26	38	28	6	4	4	106
流通・商業	2017年支給月額	1.38	1.51	1.63	1.34	1.97	1.35	1.55
	回答数(社)	12	21	27	18	10	10	102
サービス業	2016年支給月額	1.33	1.42	1.58	1.41	1.58	1.27	1.48
	回答数(社)	24	34	46	30	24	13	179
総計	2017年支給月額	1.53	1.54	1.47	1.13	1.80	1.00	1.48
	回答数(社)	14	9	15	6	4	1	50
建設業	2016年支給月額	1.26	1.67	1.57	1.19	1.78	1.88	1.51
	回答数(社)	22	27	21	14	12	4	103
製造業	2017年支給月額	1.42	1.51	1.42	1.16	1.48	1.46	1.42
	回答数(社)	35	24	21	8	4	5	101
流通・商業	2016年支給月額	1.42	1.39	1.41	1.61	1.51	1.35	1.45
	回答数(社)	67	54	41	21	7	11	212
サービス業	2017年支給月額	1.44	1.51	1.52	1.22	1.84	1.36	1.48
	回答数(社)	84	65	74	35	20	16	303
総計	2016年支給月額	1.34	1.43	1.52	1.44	1.59	1.41	1.46
	回答数(社)	139	153	136	71	47	32	600

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	総計
2017年-2016年	0.10	0.08	0.00	-0.22	0.25	-0.05	-0.09	0.02

	建設業	製造業	流通・商業	サービス業	総計
2017年-2016年	0.08	0.08	-0.04	-0.03	0.02

その他意見

NO	業種	正社員数	冬賞支給有無	記述
1	製造業	1~4人	支給しない	個人事業のため賞与は設定していません。
2		1~4人	支給する(支給した)	利益でたらボーナスをだすという考えは改め、業績が悪くても、わずかでもこれだけは払うと宣言
3		5~9人	支給する(支給した)	毎年ベースアップができないので年2回の賞与と業績次第では決算賞与(3月)を導入している
4		5~9人	支給する(支給した)	決して良い環境ではないが、社員さんの士気の低下を防ぐ為に、目一杯支給します。
5		5~9人	支給する(支給した)	業績基準にしないと今後苦しくなる可能性あり。中小企業平均水準以上の支給を継続したい。
6		5~9人	支給する(支給した)	今期、業績が上昇の兆しが見える為 社員に対し少しでも多くの賞与を支給する事を考えております。
7		10~19人	支給しない	製造業はボーナスなど払える余裕なし。客先のいい値。どう考えても難しい。
8		10~19人	支給しない	弊社の賞与は夏・冬ではなく、春・秋に支給しています。ですので、今回の回答は支給しないと答えています。
9		20~29人	支給する(支給した)	政府は賞上げとか残業を減らせと進めるが会社の規模とか業界によってさまざまな問題点を解決せよと無駄もはぶかず進めているのは如何なものかと思う。
10		20~29人	検討中又は未定	業績上は賞与支給はむづかしいが年末年始の餅代という名目で賞与振込手数料を払うより業績報告書と状況説明書と同封で商品券の支給も一考中
11		30~49人	支給する(支給した)	今年度は業績が良い為、年4回の賞与支給予定です。
12		30~49人	支給する(支給した)	各社の賞与の定義は就業規則上どうなっているのかを知りたい。
13		50~99人	支給する(支給した)	当社は7月決算にて、冬の賞与は定額、夏の賞与は年間の業績及び個人の査定反映にて支給しますので、夏の賞与の方が支給金額が多くなります。
14		50~99人	支給する(支給した)	賞与が給与の一部みたいな捉え方も広くあるが、やはり業績が良くないと支給できないと思います。今年は昨年より良くなったと認識しているが、昨年は業務上の事故があったので計画に比してはまずまずなのかなと受け止めている。いずれにしても政府の言っている景気が良いなら、もっと余裕があっても良いと思われるがどう見てもそうでは無い。真面目に働く人が報われる世の中になって欲しい。
15		50~99人	支給する(支給した)	賞与は、生活給と企業業績給、能力評価給、を考慮・生活給に関しては最低1か月分を保障してほしいとの要望が多い・評価給についてはそんなに差をつけられない2、3万程度また、貢献度を計る指標として勤続年数が考えられる・業績給については経営計画自体がばらつきが大きいのでどうしても期末に向けて損益が不安になり出し渋る傾向しかし、賞与支給回数を年2回を複数回にしている企業、職人など専門職は年収契約にして賞与がない企業また、大企業との格差議論の中で平均40歳で勤続15年ほど中小企業平均40歳で勤続年数8年ほどであり貢献度の指標として勤続年数の差が一つの要因として考えられる
16		50~99人	支給する(支給した)	労働分配率55%の範囲内で、人件費を差し引き残った分を社員にボーナスとして支払う約束をしており、粗利が上がればボーナスの支給額も増えるという仕組みをとっている。毎月、現在の分配率の推移を提示するようにした。
17		50~99人	支給する(支給した)	冬の一時金については、労組と協議中のため、変動する可能性があります。
18		50~99人	支給する(支給した)	当社は10月決算となるので冬の賞与は前期末の業績を勘案して支給額等を決めます。今のところ2期連続で「減収減益」となるため、夏季と比べると減額する方向。しかしながら、個々の支給額で大きく差をつけることはなかなか困難・・・幹部社員と査定の方針を十分に提案するつもり。
19		100人以上	支給する(支給した)	11月24日に賞与会議ですので、まだはっきり決まってません。増収減益なので、ちょっと減らさざるを得ない気もしますが、売上目標は達成しているの、落とすのもどうかとも思います・・・というような状況です。
20		100人以上	支給する(支給した)	求人難の中での対応
21	建設業	1~4人	支給する(支給した)	実力次第
22		1~4人	支給する(支給した)	まだ事業継承してなくて代表になっていないので、細かい金額などはわからないです。
23		5~9人	支給する(支給した)	人員不足厳しい状況なので、賞与支給で少しでも退職を防ぎたい。
24		10~19人	支給する(支給した)	賞与は近年3回支給しているので、参考にならない冬はまだ査定していない
25		10~19人	支給する(支給した)	給料を平均より高く設定し賞与は低く抑えている。業績わるければ支給しない事を伝えていながらずっと払い続けているので感謝してもらえます。
26		1~4人	支給しない	賞与が出せる財務体質へ改善したいです。
27	流通・商業	1~4人	支給する(支給した)	一般的にボーナス払いが存在しているので、社員の生活を考えるとできる限り支給は続けたいです。
28		5~9人	検討中又は未定	巷で言われているほどよいという感じはないのですが、経営努力がまだ足りないのでしょうか。冬賞与は支給は厳しいかもしれないが、原資が確保できればわずかでも支給したいと思います。
29		10~19人	支給しない	決算賞与を毎年4月に支給するのみです
30		30~49人	支給する(支給した)	賞与とは少し関係ない話ですが、働き方改革が政府や社会で叫ばれているし寄せで、得意先(大手企業)から取引金額は変わらず、今以上に煩雑な業務が依頼されるようになってきた。弊社も生産性向上を目指しているが、年々採算を取るのが難しくなってきた。
31		30~49人	支給する(支給した)	上期業績が前年からは増収増益だったが、計画対比で未達に終わったため、前年支給からは下回ってしまっ。下期以降に軌道修正をかけ、前年上回る賞与支給を実現する。
32		30~49人	支給する(支給した)	金額を回答するのは、正規のアンケートであったとしてもなかなか答えづらいです。申し訳ありませんが。
33	サービス業	1~4人	支給しない	弊社は年1回の決算賞与(夏賞与)のみです。そういう会社も多いと思いますので、選択項目にご配慮頂けるとより、回答内容の精度が上がると思います。(冬賞与はなし[支給しない]ではなく、もともと規定にない。)
34		1~4人	支給する(支給した)	アンケートの質問の回答方法が理解しづらいので答えが正確にならない。
35		1~4人	支給する(支給した)	12月1日より正社員に登用する有期雇用の社員の賞与をどうするべきか、悩むところです
36		5~9人	支給しない	このようなアンケートの回答数が80%以上になれば、信頼できる数字となり中小企業の実態を世間に発表できる。現状の回答数では、本当の中小企業の現実を表しているわけではない。残念なことです。
37		5~9人	支給しない	賞与は決算賞与のみ支給しております
38		5~9人	検討中又は未定	行政の委託業務を行っていますが、単価が10年以上据え置きです。委託単価の値上げに対して、市長宛の要望書を提出しても担当レベルで処理され担当課長まで話が通らない事もあります。契約してるだけ有難いと思える感じがもたらホッです。愛知県は最低賃金上昇もあり販売管理費が増大し利益が出しづらい状態です。自社の体力が有るうちに新規事業を検討しないと先細りが目に見えます。
39		5~9人	支給する(支給した)	昨年から売り上げの減少に伴い支給額が減りました。
40		10~19人	支給しない	賞与が出したくても出せません。
41		50~99人	支給する(支給した)	今期は、15%減収で±ギリギリの大幅減益である。前期は、開業以来最高の収益だったので、ギャップが大きい。次の手を打っているがなかなか売り上げにつなげていないのが現状だ。社員さんの不安を払拭すべく、向き合っ一緒に乗り切るよう努力するのみです。
42		50~99人	支給する(支給した)	経営努力のみでの賞与支給は厳しい。